

# BUDDIES

コンサート・ツアー  
業界内の裏話



w-inds. 15th Anniversary LIVE TOUR 2016 "Forever Memories" 2016年8月21日 @日本特殊陶業市民会館フォレストホール

- 清水 彰 氏 (有限会社バディサイト代表) / コンサート制作
- 赤荻 久美子 氏 (フライアウト企画) / PA・モニター担当
- 工藤 雄一 氏 / 大道具 (兼芸人?!)
- 藤本 京子 氏 (株式会社パシフィックアートセンター) / 照明
- 沓掛 翔洋 氏 (株式会社パシフィックアートセンター) / 照明
- 原子 三千代 氏 / マニピュレーター
- 中田 有紀 氏 / 衣装
- 石田 禎則 氏 (有限会社ウイング) / トランポチーフ

★MSI JAPANと一緒に仕事をしていて、「面白い」ところは？また「カンベンシテヨ」なところは？

清水氏:面白いところは西尾社長のキャラクター。

カンベンシテヨなのはみなさん忙しすぎ！単発ものや小さいツアーではオペレーターがおさえられないところ。

赤荻氏:一人一人の個性があって面白いです。

また、チーフごとのやり方が色々ありますね。

「カンベンシテヨ」というよりは、それぞれのチームで違うやり方があるな～といつも新たな発見があります。

あと、皆さん忙しく仕事をしていますね。若い人たちは特に、倉庫作業もして、現場にも出るから頑張っていると思います。カンベンシテヨなところはないです！いつも面白い発見をさせてもらう感じです。

工藤氏:人じゃない？ガツガツしてないというか、荒々しくないというか、ゆったりしている感じではないですけど、

いい感じだと思うね。ギャグセンスはイマイチですが、面白い！楽しい！

カンベンシテヨは...ないですよ。だって面白いですもん！楽しくやっているもん！

雰囲気がいいですね。ギスギス感がない！

藤本氏:阿部さんが面白いです。

皆さん真面目にお仕事されるイメージがあります。

「カンベンシテヨ」は、ないです。

沓掛氏:阿部さんは面白いです。みなさん面白いです。

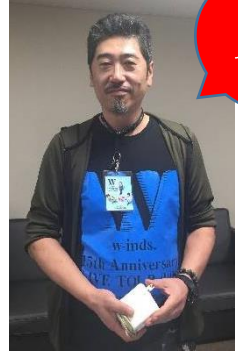
「カンベンシテヨ」なところは...おやしギャグです。嘘です。特にないです！(笑)

原子氏:阿部さんと仕事するのはやりやすいです。9年間一緒にやってきましたので、やりやすいです。

中田氏:みなさん人柄が良くて面白くて、お話していると元気になります！

石田氏:面白いところは人が良い！個性がある、楽しい方が多いです。

ただ会社での毎日の朝礼時間が長いです！早く着いても待つしかないというのがカンベンシテヨ！



制作担当の清水氏



モニター担当の赤荻氏

# BUDDIES

コンサート・ツアー  
業界内の裏話



w-inds. 15th Anniversary LIVE TOUR 2016 "Forever Memories" 2016年8月21日 @日本特殊陶業市民会館フォレストホール

☆MSI JAPANを選んだ最大の理由は？

清水氏:長いお付き合いと融通が利くところ。

★今回のツアーに対する一番のこだわりは何ですか？

清水氏:質の高いエンターテインメントショーであること。



☆ツアーにV-DOSCを使って良かったポイントと改善してもらいたいポイントを教えてください！

V-DOSCの15インチのLOWは如何でしょうか？

清水氏:良かったポイントはシステムとして完成度が高いところ。

改善してもらいたいポイントは重い！それとかさばるところ。LOWの質感はあまり好きではありません。

★モニター担当の阿部とハウス担当の阿部はどう違いますか？

清水氏:自信のあるなし。どうもハウスは自信なさげ.....

赤荻氏:使う技術が違います。

ステージマンの私から見ていた阿部さんのモニターマンのレベルはすごく高いなと思いました。

高いモニター技術とアーティストとのアクセスなどですね。

ハウスになったら、ハウスの仕方があるので、私がもしハウスを目指し、ハウスの立場になったら、

たぶん見えてくるとは思いますが...やっぱりちょっと違う感じはしますね。ポジションが変わって、苦勞をしているという気はしています。大変そうにしているな~と思っていますが、すごく細かいところまでやっているの、勉強になることが多いです。

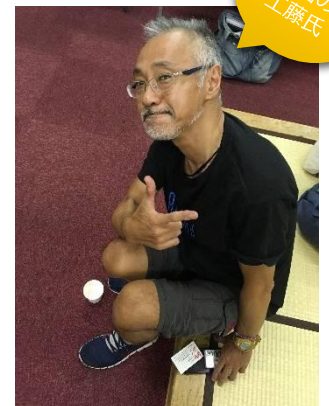
(PAは)感覚の仕事だったり、こだわりの仕事なので、自己満足じゃんと言われたら、自己満足ですが、そういうこだわりをすごく感じます。人には伝わりづらいかもしれませんが、細かいことまでやっているなと思いますね。

☆音に関して、この15年間、どう変わりましたか？

工藤氏:プロじゃないから分からない！でも、阿部さんの音が好きですよ~

あと、チェックと時にレッチリをかけてくれたら嬉しいですけど。(笑)

音は好きなタイプです。



# BUDDIES

コンサート・ツアー  
業界内の裏話



w-inds. 15th Anniversary LIVE TOUR 2016 "Forever Memories" 2016年8月21日 @日本特殊陶業市民会館フォレストホール

★ここでしか言えない！ツアー中の面白い出来事や裏話がありますか？

赤荻氏：ツアー前に、メンバーとは関係なく、機材のスタンバイの流れで、全曲のデータチェックを必ず行います。

リハーサルスタジオでメンバーがバランスを決めることが多いですが、PA目線でショーの盛り上げ方を考え、三人(阿部さんと原子さんと)でやっているのは特殊なところですね。

それから、バラシをして疲れているのに、ライブ後はお店で飲んで、そのあと部屋に戻って、三人で当日のライブ音源を聴き直します。途中で寝落ちしますが...(笑)。お店で飲んだのに、また飲みながら反省会をします。

あと以前は毎年ツアー中に、ほぼ全スタッフで移動日に海に遊びに行ったりすることもありました。

みんな本当に仲良しです。

工藤氏：8月13日の栃木公演後、一緒にイタリアンレストランで飲んだのはすごく楽しかった！

普段一緒に飲まないようなPAチームと映像チームと飲み会をしたのが一番楽しかったです。

藤本氏：モニターの赤荻さんとハウスの阿部さんのサウンドチェック、お互いのやりとりが面白いです。

沓掛氏：モニターの赤荻さんとハウスの阿部さんのサウンドチェックのキャッチボールが面白いです。

原子氏：部屋飲みですね。本番が終わった後に必ず阿部さんの部屋で本番の音源を聴きながらモニターの方と

三人で反省会をします。ほぼ毎回です。今回のツアーだけではなく、阿部さんがモニターの頃からずっと

やっています！それとツアー前に、機材をMSIに持ち込み、必ず全曲の音源データをモニターの方と三人でチェックします。

中田氏：PAさんの方が早くバラシ終わると、いつも衣装までお手伝いしてくださって.....

恐縮です！引き続きお願い致します。(笑)

☆MSI JAPANの上海、北京、香港と台湾に拠点があることで、アジアツアーに利点はありますか？

清水氏：情報力。現地で困った時に頼れる。



衣装の中田氏(左)、FOHの阿部とマニピュレーターの原子氏(右)

# BUDDIES

コンサート・ツアー  
業界内の裏話



w-inds. 15th Anniversary LIVE TOUR 2016 "Forever Memories" 2016年8月21日 @日本特殊陶業市民会館フォレストホール

★海外ツアーで一番印象に残ったことは何ですか？

赤荻氏: 昔他の仕事で香港や韓国に行ったことがありますが、w-inds.のツアーでの一番最初の海外は2007年の台湾公演ですね。

日本とは、随分技術が違うのとその国のやり方がたぶんあると思うので、伝わりにくいところがあります。

日本人だとカチッと四角じゃないといけないですが、海外だと「大体四角でいい」みたいな考え方。

ちょっとしたニュアンスが伝わりづらいですね。伝わるまでに時間がかかります。

工藤氏: 向こうの機材とかでトラブルが発生するのはいつも見ているので、大変だな～と思う。

藤本氏: 日本だとタイムスケジュール通りに動きますが、海外の方はマイペースだと思います。

食事の時間になったら、作業を中断してしっかり休憩を取るところとか、ちょっと羨ましいです。

沓掛氏: 文化の違い。

原子氏: 機材は音響さんと被ったりするところもあるので、香港、上海や台湾などに行く時、阿部さんに機材のことはお世話になっています。レンタル機材が多いので、阿部さんが大体手配してくれるのは助かります。

中田氏: 直接お仕事として関わり合う事は少ないかもしれませんが、衣装と音の部分で触れ合う機会がある時は、海外であろうと、日本であろうと、同じパッケージの中で何か問題がおきても変わらずに対応していただけるので、安心ですし、助けて頂いています。

☆最高のライブを創り上げるために、一番大事なことは何だと思いますか？

清水氏: プロフェッショナルであること。

赤荻氏: チームワークがすごく大事です。それと各セクションの人達が自分のできる最高の仕事をする事。

そのセクションだけで成り立たないし、周りも自分も最高の仕事をするという人達が集まるとチーム力は上がるので、自然と最高のステージになると思います。



# BUDDIES

コンサート・ツアー  
業界内の裏話



w-inds. 15th Anniversary LIVE TOUR 2016 "Forever Memories" 2016年8月21日 @日本特殊陶業市民会館フォレストホール

工藤氏: 人の繋がりでですね。これは真面目に答えます。人と人の繋がりと関係性。チームとして成り立ってるのが一番大事。一人でいい仕事ができ、50、60人集まって、それ以上の物ができているのはいいツアーとか、いいショーになると思う。

藤本氏: みんなが本番にむけて、一番ベストな状況をつくれるように持っていくことと、楽しむことだと思います。

沓掛氏: チームワーク。

原子氏: チームワーク。

中田氏: チームワーク。

石田氏: チームワーク。

★最後に、MSI JAPANにコメントをいただけますでしょうか？

清水氏: これからも宜しくお願いします。

赤荻氏: うちの小さい規模のPA屋さんなので、使っていただいですごくありがたいです。どうしても小さい会社ですので、機材が少ないので、毎回勉強させてもらっています。是非ともまた使っていただいで勉強させてもらえたらと思っています。

工藤氏: 頑張りましょう！いいステージといいツアーのため、頑張りましょう！

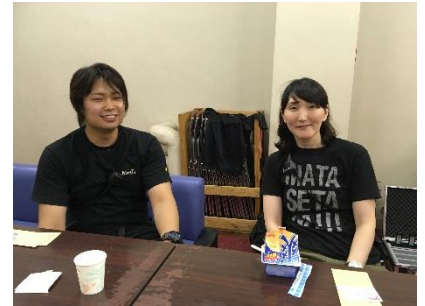
藤本氏: 今後ともよろしくお願いいいたします!!

原子氏: これからも宜しくお願いします。

中田氏: MSI PAチームは、びっくりするくらい本当に仲良しなんです！

今度は是非仲間に入れて下さい！(笑)宜しくお願いします^^

石田氏: ガンバレ！



照明チームの沓掛氏(左)と藤本氏(右)

トランプ  
チームの  
石田氏

